

令和 7年 11月 21 日

報道機関 各位

第2回 多文化共創社会フォーラム in いずも
「共に創る未来への語り」を開催します

◆本件のポイント！

- ・「共に創る未来」をテーマに、多文化共創社会のあり方を考えるフォーラムです
- ・日本人と外国にルーツを持つ人々が、多様性を活かしながら共に歩むための語りの場
- ・多様な国・地域にルーツを持つ市民が自由にご参加いただけます

◆本件の概要

日本人と外国にルーツを持つ人々がお互いに力を合わせて未来を創る「多文化共創社会」のあり方を考えるフォーラムを開催します。昨年度に続き、第2回となる本フォーラムのメインテーマは「共に創る未来」です。

本イベントでは、基調講演とグループセッションを通じて、「共生から共創へ」という視点から多様な文化や背景を持つ市民が互いを認め合い、共に歩むためのヒントを探ります。

多様性を活かしながら「ともに未来を創る」ための語りの場に、ぜひご参加ください。

◆概要内容

【日 時】2025 年12月21日(日) 13:30～16:00

【会 場】出雲市役所 くにびき大ホール

(島根県出雲市今市町70番地) 駐車場有

【その他】

★事前申込み制・参加無料

申込みフォームは、多言語対応(日本語、英語、ポルトガル語)しております。

当日、言語サポートも利用できますので申込の際にフォームにご入力ください。

申し込みフォーム(Web)はチラシ記載の QR コードまたは URL でアクセスください。

◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

島根大学法文学部山陰研究センター

メール:admin-src[at]soc.shimane-u.ac.jp

島根大学法文学部 宮本恭子(教員 / 企画の内容について)

メール:miyamoto[at]soc.shimane-u.ac.jp

◆案内 HP

<https://www.src.shimane-u.ac.jp/docs/2025110600016/>



【添付資料: ☒あり(1 枚) ☐なし 】

たぶんかきょうそうしゃかい
第2回 多文化共創社会フォーラム in いずも

入場
無料

共に創る 未来への語り

本フォーラムは、1人1人違った文化的背景や異なった考え方をしている人がお互いに力を合わせて社会を創る「多文化共創社会」のあり方を考えます。“共生から共創へ”どう向き合えばいいのでしょうか。理解を深める取組のひとつとして、昨年度に引き続き、「第2回多文化共創社会フォーラム in いずも」を開催します。本年度のメインテーマは、「共に創る未来」です。このフォーラムでは、「外国人も日本人もお互いに力を合わせて未来へ向かう」をテーマに、基調講演とグループセッションを行います。フォーラムでは、多様な国・地域にルーツをもつ市民がお互いを認めあい、多様性を活かしながら、外国人も日本人とともに力を合わせて未来へ向かうあり方について「語りの場」を持つことができると考えております。参加費は無料ですので、是非、ご参加ください。

プログラム

基調講演（質疑応答あり）

多様性と共に生きる ～多様性を味方に自分の未来に繋げよう～ ナディ氏

グループセッション グループに分かれて意見交換を行います。

テーマ：

「共に創る未来への語り」

※フォーラム終了後、交流会を開催します（16時～17時）。
希望者は参加者同士で自由に交流ができます。

【基調講演】ナディ氏 プロフィール

1984年イラン生まれ。91年に出嫁ぎ労働目的の両親とともに家族で来日し、オーバーステイ（超過滞在）のまま首都圏郊外で育つ。小学3年生から公立学校に通い、高校在学中に家族とともに在留特別許可を得て定住資格を獲得。大学卒業後は都内の企業に勤務し、現在は2児の母。好きなスタバのドリンクは、グランデオールミルクチャイラテ。



申込方法

参加ご希望の方はWebフォームから2025年12月10日(水)までにお申込みください。

<https://forms.office.com/r/X8hExr0UtX>



英語・ポルトガル語は言語サポートがあります。ご希望の方はお申込みフォームでお知らせください。

＜お問い合わせ＞

島根大学法文学部山陰研究センター

メール：admin-src@soc.shimane-u.ac.jp

12.21 SUN
2025

13:30～16:00 (OPEN 13:00)

いずも し やくしよ だい
出雲市役所 く に び き 大ホール

(島根県出雲市今市町70番地)

ルーツのある国にかかわらず、誰でも参加できます

＜主催＞ 多文化"結"の会、島根大学法文学部山陰研究センター ＜共催＞ 出雲市 ＜後援＞ 公益財団法人しまね国際センター
＜特別協力＞ 中国労働金庫「働く人と子どもの明日を応援プロジェクト2025事業」